

広報 (2) しがわら

発行 五所川原市

〒037

青森県五所川原市宇岩木町12

☎0173-2111(代)

編集 総務部秘書企画課
印刷 五所川原印刷株式会社

市の人口 総数51,607人 (男24,724・女26,883) 世帯数15,135 (11月30日現在)

(毎月2回 1日・15日発行)

漆川工業団地にハイテク型精密金型工場が立地 団地の機能充実に期待高まる

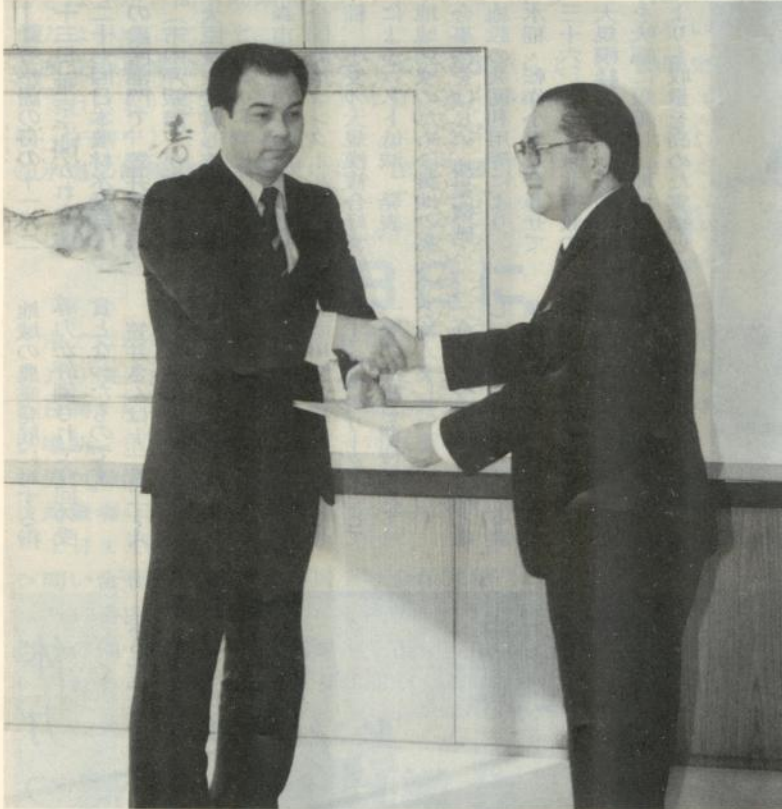
漆川工業団地に第十一番目の誘致企業として有限会社竹精機(本社東京都青梅市・代表取締役「箕浦洋児」)が立地することになり十二月六日、市長公室において久慈一英県商工労働部企業立地対策室長立ち会いのもと、工場立地に関する協定の調印式が行われました。

調印式には、市側から森田市長、山田収入役、関係部長らが、会社側から箕浦洋児代表取締役が出席し協

定書の調印が行われました。森田市長は「漆川工業団地の日立東部セミコンダクタ津軽工場などから、ハイテク型精密金型工場の設置の要望が強く出されているときに地域のニーズにこた

えていただき感謝します」とあいさつ、これに対して箕浦代表取締役は「将来的には幅広い半導体生産装置の製造を行う構想があり、当市の青森職業訓練短大と技術的交流を図り発展を目指し地元の期待にこたえたい」とお礼を述べました。新工場は、漆川工業団地に三千三百平方メートルの用地を取得し、四月から鉄骨平屋建て(二百五十九平方メートル)を建設し、八月一日から操業開始の予定で、当初八名でスタートし年間売上高は一億円を見込んでます。

これによって、漆川工業団地の機能が一層充実するものと期待されています。なお、新工場開設に伴う地元採用の技術社員五名の募集は、明年一月末日までとなっていますのでご希望の方は、五所川原公共職業安定所(☎0173-3171)に相談のうえ市商工観光課(☎0173-2111)に履歴書をご持参ください。



森田市長(右)に協定書を手渡す箕浦洋児代表取締役(左)

毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

市 民 憲 章 (昭和59年10月1日制定)

わたしたちの先人は、不撓不屈の五所川原魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活力に満ちた五所川原市を築き上げました。

わたしたちは、この伝統を継承し、広い視野に立って西北津軽の人々と協調し、郷土の限りのない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切にし、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により栄えゆく郷土をつくります。

昭和63年

№.677

12-15

第27回日本農林水産祭で 笠井さんが内閣総理大臣賞を受賞



森田市長(左)に受賞を報告する笠井さん(右)

勤労感謝の日の十一月二十三日、東京で開かれた「第二十七回日本農林水産祭」の農産部門で、笠井実さん(市内沖飯詰)が内閣総理大臣賞を受賞しました。

これは、本年七月末に青森市で開かれた第三十七回全国農業コンクールで、「水稲・小麦の大規模複合経営によるコスト低減」発表、地域発展のために農地の集合事業をはじめ、農業機械・施設の共同利用等により、水稲・転作小麦を合わせて三十六という東北有数の大規模経営により労働時間を大幅に短縮し、地域平均よりも収量を高めた実績と

地域の農業発展に対する指導力が評価されて今回の受賞となったものです。

笠井さんは十一月二十六日、市役所を訪れ森田市長に受賞を伝えました。

これに対し森田市長は「大変おめでとうございます。五所川原の誇りとなるものです。地域のリーダーとして一層の活躍を期待します」と称えました。

今回の受賞は、一段と厳しい局面をむかえている農業情勢の中で、農業従事者に希望を与えるとともに、農業団体に対する刺激剤となるものと関係者から期待されています。



森田市長(右)に目録を手渡す今井会長(左)。中央は三上勤労青少年ホーム主任

勤労青少年ホーム利用者

社会福祉にと2万4千円余

勤労青少年ホーム菊栄会

の会である菊栄会(今井誠一会長)では十一月三十日、市役所を訪れ社会福祉に役立ててほしいと二万四千二百五十五円を寄付、森田市長に手渡しました。

これは、去る十月二十九、三十の両日、同会が開催した「ホームフェスティバル」でのチャリティバザーや模範店の売り上げを寄付した

ものです。同フェスティバルも今回で十回目となり、同会ではこの間毎年寄付を行っており関係者から大変感謝されています。

市では、この寄付を市社会福祉協議会の福祉基金に一万四千二百五十五円、歳末助け合い募金に一万円をそれぞれ預託しました。



森田市長(右)に受賞を報告する阿部校長(左)

去る十一月十七日、名古屋市民文化会館で開催された「日本学校体育研究大会」

で、市立羽野木沢小学校(阿部季弘校長・生徒数一七人)が学校保健体育に貢献があつたと認められ文部省と日本学校体育研究連合会から表彰されました。

これは、同校が昭和六十年から六十二年度まで文部省の体力づくり推進校に指定され、自

ら体を動かし、意欲的に力づくりに取り組む子どもの育成」を主題として実践してきた成果が評価され今回の受賞となったものです。

阿部校長は十二月三日、市役所を訪れ森田市長に受賞を伝えました。

これに対し森田市長は「受賞本当におめでとうございます。これを契機により一層、体力づくりに取り組む児童の育成を目指してがんばってください」と称えました。

体力づくりで表彰

羽野木沢小学校

社会福祉にと20万円

株町田

株式会社町田(本部弘前市・町田容造社長)では十一月二十二日、社会福祉に役立ててくださると二十万円を寄付しました。

これは、同社の設立十周年を記念して寄付されたものです。

この日は、同社布屋町店の工藤良一郎薬局部長が市役所を訪れ、森田市長に手渡しました。

この寄付に対し森田市長は「多額のご寄付をいただき心から感謝いたします。有効に活用させていただきます」とお礼を述べました。なお、市ではこれを社会福祉協議会の福祉基金に預託しました。



ご寄付ありがとうございます

◇福祉関係

○五一高小(新町)五万円
 (成田勝美代表)七千四百円
 十五円一学園祭の益金。

○赤い風船(高田日子代表)一万八千四百六十円一チヤリテイバザーの益金。

○鳥の多一お客様一同(大町)七万七千二百六十円一お客様からの善意。

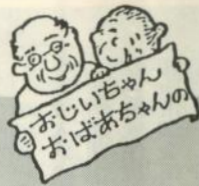
○五所川原市商店街振興組合連合会(花田正代表)四万二千五百一十円一連合売出しの益金。

○五一中生徒会JRC委員会(葛西純子代表)十万円一学校祭における売上金。

○五所川原市商店街振興組合連合会(花田正代表)四万二千五百一十円一連合売出しの益金。

○鳥の多一お客様一同(大町)七万七千二百六十円一お客様からの善意。

交通安全教室 (5)



もっとも危険な時間帯

歩行者の死亡事故をみてみますと、日中より夕方や早朝などの薄暗いときに集中しています。この時間帯は、ドライバーにとって、もっとも見えにくく、歩行者の発見がおくれ事故につながっています。

- ▶遠くに見えても車は速い！車がとぎれるのを待ち、ゆとりをもって渡りましょう。
- ▶買物などは、できるだけ昼間のうちにすませましょう。



▶酔ってふらついて歩いたり、道に寝そべったりするのは事故にあいやすく、非常に危険です。



交通事故発生状況

(五所川原警察署提供/昭和63年11月30日現在)

派出所別 駐在所	11月		11月		11月		11月		11月		11月		11月		11月		11月		11月	累計 (1月~11月)	
	件数	死者	傷者	死亡事故 継続日数	件数	死者	傷者	死亡事故 継続日数	件数	死者	傷者	死亡事故 継続日数	件数	死者	傷者	死亡事故 継続日数	件数	死者			傷者
11月	13	4	19	67	11月	94	104	67	11月	13	4	19	67	11月	13	4	19	67	11月	22	231
中					中				中					中					中		
前					前				前					前					前		
三					三				三					三					三		
好					好				好					好					好		
中					中				中					中					中		
川					川				川					川					川		
毘沙門					毘沙門				毘沙門					毘沙門					毘沙門		
飯詰					飯詰				飯詰					飯詰					飯詰		
松島					松島				松島					松島					松島		
島松					島松				島松					島松					島松		
松島団地					松島団地				松島団地					松島団地					松島団地		
栄					栄				栄					栄					栄		
長					長				長					長					長		
橋					橋				橋					橋					橋		
七					七				七					七					七		
和					和				和					和					和		
梅泉地区					梅泉地区				梅泉地区					梅泉地区					梅泉地区		
11					11				11					11					11		
累計					累計				累計					累計					累計		

年末年始の交通安全運動実施中

○期間 12月15日~1月5日

年をかえって



市内をパレードする世界一の「大虫様」(7.10)



森田市長(中央)を囲む吉蝶三さん(右から3人目)ら出演者の皆さん(5.26)

今年、夏の異常低温と日照不足により、稲作は平年作の一八%の減収となりまた品質についても良質米の割合が九〇%から二四%にダウンしました。

りんごは、まずまずの収穫でしたが、全般に小ぶりで価格が低迷の傾向にあります。

このような厳しい状況の中で、津軽自動車道建設促進期成同盟会が設立されたほか、津軽半島の特産・観光等を広く内外にPRする

今年の主なできごと



森田市長の案内で五所川原大橋を視察する安倍晋太郎先生。(6.19)



自民党の安倍幹事長(左)に津軽自動車道の早期着工を強く要望する森田市長(中央)右は斎藤鯉ヶ沢町長。(2.18)

- 1 1 新年名刺交換会を開く
- 3 成人式を行う
- 5 消防団出初式を行う
- 22 地域住民克雪活動事例発表会を開く
- 29 市議会第一回臨時会
- 2 11 第十八回五所川原雪まつり開く(14)
- 2 12 豪雪対策本部を設置
- 17 建設大臣等に津軽自動車道の早期着工等について市議会議員とともに陳情
- 18 安倍晋太郎自民党幹事長に津軽自動車道の早期着工等について陳情
- 20 市スポーツ賞・文化奨励賞表彰式を行う
- 29 ㈱奥田縫製と工場立地協定の調印を行う
- 3 7 市議会第二回定例会(19)
- 4 10 富士見団地市営住宅建設工事(1号棟)に着工
- 15 第十六回環境緑化まつり開かれる(17)
- 22 春のクリーン作戦スタート
- 27 五所川原市シルバー人材センター設立
- 29 朝野球開幕。おはようジョギングがスタート
- 1 29 五所川原市子ども会育成団体連合会創立25周年記念式典が行われる
- 8 野鳥の村オープン
- 12 第百十二回東北市長会で「普通交付税算定基準の改善について」要望
- 17 森田市長が田植え作業を督励
- 26 本市を舞台とするNHK銀河テレビ小説「素晴らしき帰郷」出演者、森田市長を表敬訪問
- 3 県首脳部に市の重点事業を要望
- 7 消防団観閲式を行う
- 11 木村和子さん(中国残留日本人孤児)一家永住帰国
- 13 市議会第三回定例会(22)
- 19 来五の安倍晋太郎自民党幹事長に五所川原大橋等の早期完成について陳情
- 10 津較半島祭(奥津軽観光トライアングルロード)開く
- 15 五所川原市水防訓練を実施
- 16 市民プールが完成。プール開きを行う
- 20 漆川工業団地に物流センターの立地が決定。日本通運㈱・南吉村運送と立地協定の調印を行う
- 22 市民会議を市内十二地区で開く(9・29)

昭和63 ふり



完成した市民プール (7.16)

とともにその伝統と資源、さらには未来への活用等を内容とした津軽半島祭が開かれたこと、市街地北部に「市民プール」が完成したこと、高齢者対策の拠点となるシルバー人材センターが設立されたことなど、本市が津軽半島の拠点都市として、二十一世紀をめざして新たな飛躍をする展望が開かれた一年といえるでしょう。
今年一年をふりかえって
みました。



津軽半島祭で賑わいをみせた物産コーナー(8.29~31)



訓練の進行を見守る関係者たち (7.15)



記念植樹する参加者たち (9.25)

12	11	10	9	8	7
9	6	24	3	28	5
3	28	5	3	1	28
25	19	19	14	12	11
8	31	30	29	23	16
11	11	11	9	3	29
27	27	23	9	3	29
23	27	27	9	3	29
23	27	27	9	3	29

第二回コミュニティカレッジが開講
 津軽自動車道建設促進期成同盟会を設立
 津軽半島祭が開かれる(31)
 虫と火まつり(17)
 県議会土木公営企業常任委員会に市の重点事業を陳情
 第三十七回青森県社会福祉大会が本市で開かれる
 高橋城記念碑除幕式を行う
 榎エムスと工場立地協定の調印を行う。三橋栄三郎選手(バレーボールオリンピック代表)森田市長を表敬訪問
 市議会第四回臨時会
 小池春光山口県萩市長が来五。森田市長と懇談
 富士見団地市営住宅1号棟完成
 第十回交通安全全国キャラバン隊が来五
 市農作物異常低温気象対策本部を設置
 市議会第五回定例会(22)
 第二十五回市老人福祉大会を開く
 石塔山史跡再興祭を行う
 「三井シンポジア・トゥモロウ五所川原」が開かれる
 核兵器廃絶平和都市宣言記念植樹祭を行う
 第三十一回市社会福祉大会を開く
 市表彰章式式を行う
 出稼者及び留守家族激励会を開く
 合同金婚式を行う
 津軽半島フォーラムを開催。津軽半島ごしよがわら産業物産展を開く(29)
 市民総合文化祭が開かれる
 第三回雪氷防災研究発表会が開かれる
 漆川工業団地に南竹精機の進出決まる
 市議会第六回定例会(21)
 長橋地区農産物加工センター建設工事に着工
 富士見団地市営住宅建替工事(2・3号棟)に着工

訓練校学生募集

—県立身体障害者職業訓練校—

県立身体障害者職業訓練校では、職業に必要な基礎知識と技能を身につけて就職を希望する身体障害者を対象に、昭和64年度の学生を募集します。

▷募集科目及び定員

科目	訓練内容	定員
光学機器製造科	カメラ用ズームレンズの組立て、調整等の技能の訓練	10
製版・印刷科	写真植字、印刷、製本等の技能の訓練	10
一般事務科	ワープロ、事務機の操作及び簿記等の技能の訓練	10

▷訓練期間 各科とも1年間

▷応募締切 昭和64年2月13日

▷選考日 昭和64年2月17日

詳しいことは、公共職業安定所または県立身体障害者職業訓練校（弘前市緑ヶ丘1-9-1 ☎0172-66882番）、市福祉事務所福祉係（☎2111番内線297番）にお問い合わせください。

年末年始臨時列車のお知らせ

—JR五所川原駅—

上り(上野方面)

○東北本線

列車名	青森発	上野着	期間
八甲田82号	17:06	5:25	1/2~1/6
ゆうづる82号 (常盤線回り)	19:18	5:52	12/28・1/3
ゆうづる2号 (常盤線回り)	20:55	6:36	12/22~1/13
十和田 (常盤線回り)	21:00	10:39	1/2~1/7
八甲田84号	22:08	10:22	1/2~1/8

○奥羽本線

列車名	弘前発	上野着	期間
あけぼの82号	17:49	6:12	12/22~1/19
津軽82号	19:05	10:22	1/2~1/8

○北陸本線

列車名	青森発	大阪着	期間
日本海82号	16:48	9:00	12/24~1/8

農業委員選挙人名簿を作成

有資格者は

もれなく申請を!

市農業委員会では、農業委員の選挙人名簿を作成します。

これは、法律に基づいて1月1日現在で行われるものです。

農家のみなさんは、「選挙人名簿登載申請書」を提出してください。

選挙人名簿の登載申請用紙は、12月25日ころに行政連絡員を通じて各農家に配布します。

農家のみなさんは、申請書に記入のうえ1月10日までに行政連絡員にお渡しください。

▷選挙資格のある人

- 市内に住所があり、10アール以上の農地を耕作している世帯で、年間60日以上耕作に従事している人
- 昭和44年4月1日以前に生まれた満20歳以上の人で農家世帯主と同居している親族（6親等内の血族配偶者、3親等内の姻族）
- 10アール以上耕作している農業生産法人の組合長または社員（年間60日以上耕作に従事している人）

▷記入事項

- ①申請者の住所・氏名（押印してください）
- ②耕作面積
- ③選挙権のある世帯員の氏名・続柄（世帯主からみた続柄を記入）
- ④生年月日

*申請用紙が配布されなかったり、記入上不明な点がありましたら市農業委員会（☎2111番内線229、230番）へご連絡ください。

工業統計調査にご協力を

製造業を営む皆さん、今年も全国いっせいに「工業統計調査」が実施されます。

12月31日現在での調査のため、年末年始の忙しい中を調査員がお伺いしますが、ご協力くださるようお願いいたします。

皆さんにご記入いただいた調査票は、統計以外の目的に使われることは絶対にありませんので、ありのままお書きください。

▷調査範囲—製造業に属するすべての事業所が対象となります。

*この調査についてご不明の点は、市秘書企画課統計調査係（☎2111番内線319番）へお問い合わせください。

市の年末年始の業務案内

—印鑑証明等は
お早目に—

- ◎本庁と各支所は12月29日(木)から1月3日(火)まで休みます。
ただし、本庁の市民課は、12月29日、30日は平常どおり、31日は午前中窓口業務を行います。
なお、年末は窓口が混み合います。印鑑証明などは3か月間有効期間がありますので、必要な方は早めにどうぞ。
- ◎西北中央病院は、12月28日(水)午後から1月3日(火)まで休み、1月4日(水)から診療(午前中)を始めます。
- ◎水道の故障修理の受付は、12月28日(水)

- から1月4日(水)まで元町浄水場(☎342639番)で行います。
- ◎図書館は、12月26日(月)から1月4日(水)まで図書の閲覧と貸し出し業務は行いません。
- ◎中央公民館、市民文化会館、三道会館は、12月28日(水)から1月3日(火)まで一般開放は行いません。
- ◎歴史民俗資料館は、12月28日(水)から1月3日(火)まで、また市民体育館は、12月26日(月)から1月3日(火)まで一般開放は行いません。

成人式は 1月3日に

- 市では20歳を迎えた方をお祝いするため次のとおり成人式を行ないます。
- ▷日時 昭和64年1月3日午前10時30分～
 - ▷場所 市中央公民館大ホール(駅裏)
 - ▷受付時間 午前9時30分～10時20分まで
 - ▷対象者 昭和43年4月2日から昭和44年4月1日までに生れた人
 - ▷問い合わせ先 市教育委員会社会教育課(☎352111番内線248番)へご連絡ください。
 - ▷その他 学校や勤務の都合で市外に住んでおられる市出身者の参加も歓迎いたします。

年末年始の 「ゴミ」の収集について

- 年末の「ゴミ」の収集は、12月30日(金)まで平常どおり行います。31日(土)は休みます。新年は1月4日(水)から平常どおり収集します。
- なお、野里不燃物埋立地は12月31日(土)午前中まで、自己搬入のみ利用できます。また新年は1月3日(火)から平常どおり引き受けます。
- 休み期間中は、ごみ集積場所はごみ捨て場ではありませんので絶対にごみを出さないようにお願いします。
- 燃えるごみ—
高瀬中央衛生センターと稲垣西部衛生センターの燃えるごみは12月30日(金)まで自己搬入(無料)で利用できます。
新年は1月4日(水)から平常どおり引き受けます。

昭和64年 新年名刺交換会

- ▷日時 昭和64年1月1日 午前11時
- ▷場所 市民文化会館2階
- ▷会費 1,500円(申し込みと同時に納入ください。)
- ▷申し込み締切 12月19日(月)
- ▷申し込み先 市管理課または五所川原商工会議所
- 主催 五所川原市
五所川原商工会議所
市内農業協同組合懇談会

正調ごしよがわら「ねふたばやし」(笛) 受講生募集

- ▷受講対象 中学生～一般(笛の経験者に限る)
- ▷受講期日 昭和64年1月24日～3月28日(約10日間)午後6時30分～
- ▷受講料 無料(ただし笛持参のこと)
- ▷締切 昭和64年1月21日(土)
- ※お申し込み及び詳しいことは市勤労青少年ホーム(☎343602番)へどうぞ。

シルバー人材センター 年末年始の業務案内

12月29日(木)から1月3日(火)まで
休みます。
1月4日(水)から業務を始めます。

火災情報は

☎34-2323番

献血にご協力を!

期 日	時 間	場 所
1月4日 (水)	午前10時から 正午まで	鎌谷町 防災センター
	午後1時30分から 午後4時まで	西北中央病院

ミニドックを受よう

市では40歳以上の市民を対象に成人病の早期発見、早期治療を目的としたミニドックを実施しています。対象となる人は積極的に受けるようにしてください。

- ▷実施期間 昭和64年2月28日まで
- ▷実施時間 医療機関によって実施時間が違いますので申し込み時にお知らせいたします。
- ▷対象者 昭和24年3月31日までに生まれた方。
- ▷受診方法 受診を希望する人は、市衛生課及び市役所各支所窓口で保険証を持参のうえ、受診記録票の交付を受け、希望する医療機関で受診してください。
- ▷受診料 無料
- ▷診査項目 問診、身体測定、血圧測定、心電図、尿検査、貧血検査、肝機能検査。
- ▷問い合わせ先 市衛生課 (☎内線272番)

◎実施医療機関名

江 渡 医 院・田辺胃腸科外科医院
 小笠原内科医院・対馬内科小児科医院
 兼平内科小児科医院・富田胃腸科内科医院
 川崎胃腸科内科医院・中村内科医院
 木村内科医院・永田小児科内科医院
 健生病院五所川原診療所・白生会胃腸病院
 佐藤仁外科胃腸科医院・復明堂医院
 佐藤内科小児科医院・増田病院
 莊司内科医院・三好診療所
 白戸胃腸科外科医院・森田診療所
 西北中央病院・森内科小児科医院

1月の保健センター「相談日」

- ▷日時 1月6・13・20・27日(毎週金曜日)
の午前10時～午後3時
- ▷内容 保健婦が血圧の測定や尿検査を含めた健康相談に応じます。赤ちゃんからお年寄りまで、お気軽にどうぞ。
お問い合わせは市衛生課 (☎☎2111番内線268番)へ。

乳幼児の健康診査

- ▷場所 市保健センター
- ▷受付時間 12:45～13:00
- ▷持参するもの 母子健康手帳、バスタオル。
3歳児は尿検査も行いますので、当日小ビンに尿を入れてもってきてください。
- ※注意 ①6ヵ月児健康相談の際に、神経芽細胞腫(小児がん)の検査セットを配付しますが当日つごうで来れない場合は、母子健康手帳をもって衛生課窓口でセットをもらいにきてください。(ただし生後6ヵ月、7ヵ月児に限る)。
②病気療養中(特に伝染性の病気)のお子さんとはご遠慮ください。
お問い合わせは、市衛生課 (☎☎2111番内線268、272番)へどうぞ。

月 令	対 象 児	期 日	内 容
3ヵ月児	S63年9月生	1月10日(火)	健康診査
6ヵ月児	S63年6月生	1月17日(火)	健康相談
1歳児	S62年12月生	1月23日(月)	健康相談
1歳6ヵ月児	S62年7月生	1月24日(火)	健康診査
3歳児	S60年8月生	1月19日(木)	健康診査

看護職員募集

—西北中央病院—

- ▷募集人員 若干名
 - ▷応募資格 昭和34年4月2日以降に生まれ、助産婦、看護婦(士)免許のある人または昭和64年3月末までに養成機関卒業見込みの人。
 - ▷応募締切 昭和64年1月22日(日)
 - ▷試験日 昭和64年2月5日(日)
- 詳しいことは、市立西北中央病院・管理課庶務係 (☎☎3111番内線279番)へお問い合わせください。

短

歌

五所川原短歌会

肌寒きやませ続きて初夏なるにななかま
 どの実色づき初めぬ 前田 藍
 薬かけ怠りし菊の病葉を掻きつつ悔む
 花咲き初めて 下山 サト
 開墾の村を尋ねて山路ゆき薄くねなるの
 萩の花見つ 成田 幸子
 いねがたき夜半の窓よりさして来る月光
 わびし病みふす吾は 浜山 幸子
 じつと我が目を見つめつつ受験する孫は
 未来の希望を話す 番場 允映

休日・夜間の急病は
 在宅医師の照会(消防署へ)
☎34-4999番
 (救急医療部会)